

第八十一回 帝國議會 貴族院 商工經濟會法案特別委員會議事速記錄第四號

昭和十八年二月三日(水曜日)午後一時十分開會

○委員長(伯爵黒木三次君) 是ヨリ委員會ヲ開會致シマス

○竹内可吉君 総務局長モオイデデスカ、ラ、簡單ナ問題ヲニツバカリ御尋致シマス、此ノ商工組合法案が施行サレマスト、重要產業團體令ニ依ッテ出來テ居ル統制組合ハ商工組合ニナル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、一方此ノ統制會ノ會員ニナル場合ニハ、理事長ノ選任ノ方法等ニ於キマシテ、外ノ施設組合トカ、或ハ統制會ニ加入シナイニハ、理業團體令ニ依リマス、ソレハ第十九條ノ關係デサウナリマス、サウシマスコト、自然組合運營ノ方針デアリマトカ、或ハ組合ノ共同精神ト譯デアリマス、ソレハ第十九條ノ關係デサウナリマス、サウシマスコト、自然組合運營ノ方針デアリマトカ、或ハ組合ノ共同精神ト云フヤウナ點ニ於キマシテ、實質的ニ相當差異ガ生ズルモノト見ナケレバナラヌノデ、迄モアリマセヌケレドモ、產業ノ統制ト云フツテ、ウマク其ノ運用ガ出來ルモノダラウカト思フコトガ、私ノ疑問デアリマス、申上ゲルスガ、サウ云フモノガ一緒ニナツテ、中央會之作業文上ニ出テ參リマシタノガ、多分昭和五六ノ頃、ガ一番初メデヤナイカト思フノデアリマスガ、其ノ後、其ノ内容ナリ、或ハ統制ニ對スル國家意思ガ加ハル程度モ、今日ハ大變達テ來テ居ルト思ヒマス、初メハ、例ヘバ組合ノ共同事業ヲ圓滿完全ニ遂行スル爲ニ、少數ノ組合員ノ利益ヲ犠牲ニシテモ、多數ノ組合員ノ利益ノ爲ニ之ヲ統制スル、斯ウ云フ場合ガ多ク規定サレテ居リマシテ、此ノ場合モ勿論個人ノ利益ヲ犠牲

ニスルノデアリマスカラ、其ノコトガ同時ニ國家利益ト合致スルト云フ場合ニ始メテ國

權ノ發動ガアル譯デアリマス、是迄ノ各種ノ組合法ノ統制ニ關スル規定ハ、多ク斯ウ云

フ種類ノモノデアルト思フノデアリマス、然ルニ此ノ重要產業統制會ニ今、國家ガ期待シテ居リマス統制ト云フモノハ、ソンナモノ

ノデヤナインデ、例ヘバ組合法ノヤウニ、政府ガ受ケテ立ツト云フノデヤナク、時局

ノ要請ニ依リマシテ、積極的ニ國家意思ノニソレガ反シテ居リマジテモ、強力ニ之ヲ

貫徹ヲ期シテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、或ル場合ニハ假令全組合員ノ意思

ニソレガ反シテ居リマジテモ、是等ヲ睨見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(豐田雅孝君) 商工組合法案ニ依リマスル統制組合ハ、統制事業ノ外之ニ

必要ト致シマスル範圍内ニ於テ經濟事業ヲ行フ譯デアリマシテ、施設組合ノ方ハ全ク

同業者ノ共同施設ヲ中心ニ致シマスル經濟

事業ヲ致ス譯デアリマスガ、之ヲ商工組合

中央會デ統轄致シマシテ指導連絡ヲ致スノ

モノハ、御配付ニナツタ資料ニ依ッテ見マ

ス、僅カニ二十幾ワデアリマス、統制組合デナクシテ、工業組合ノ形デ重要產業統

モノハ、御配付ニナツタ資料ニ依ッテ見マ

ス、僅カニ二十幾ワデアリマス、統制組

合デナクシテ、工業組合ノ形デ重要產業統

モノハ、御配付ニナツタ資料ニ依ッテ見マ

ス、僅カニ二十幾ワデアリマス、統制組

ルト云フコトハドウ云フ風ニナルノデアリ
マスカ、農林省トシテハドウ云フ風ナ處デ

連絡ヲ取ラレマスカ

○政府委員(石黒武重君) 従來カラ、例ヘ

バ昨秋農作ヲ見マシタ當時、農家ニ對スル都

市ノ商工方面ノ感謝ノ意ヲ表示セラレルト

云フコトデ、東京商工會議所モ種々御配

慮ガアリマシタノデアリマスガ、左様ナ時

ニモ、或ハ農林省ニ御連絡ニナリマシテ、

或ハ農會ニ御連絡ニナツタリ云フヤウナ

コトデ、適當ニ連絡ヲサレテ居ルヤウニ思

ヒマス、是ハ民間團體相互間ト致シマシテ

ハ、要スルニ農業方面ノ團體ナリ、或ハ水

産方面ノ團體ナリ、或ハ森林方面ノ團體ナ

リニ、又農業方面ノ團體カラ商工方面ナリ

ニ相互ニ連絡ヲ致サレテ然ルベキカト思ヒ

マス、今日此ノ團體的ノ機構トシテ全部ヲ

包含スルヤウナモノトシテハ、例ヘバ物價

ニ關スル物價統制協力會議ト云フモノ、是

ハ商工、農林各方面ノ團體ガ相集リマシテ、

民間ニ於ケル今日ノ物價統制ニ對スル協力

ノ仕事ヲヤッテ居ルノデアリマス、サウ云

フ途モアルノデゴザイマス、一般的ニ申セ

バ、特ニ或種ノ機構ト云フヤウナモノヲ必

要トシナイデ、漸次相連絡スベキモノカト

考ヘテ居リマス、又其ノ間ニ立ッテ政府……

官廳モ適當ニ善處致シタイト思フノデアリ

マス

○子爵河瀬眞君 商工經濟會ノコトニ付テ

チヨット關聯シテ御伺シテ見タイノデス

ガ、私ハ初メハ現在ノ商工經濟會法ト云フ

モノガ、是ハ一番初メノ時ニハ産業經濟會

法ト云フ風ニ私共ハ承知致シテ居ツタノデ

アリマス、ソレガ何時ノ間ニカスウ云フ風

ニ名前ガ變ツテ居リマスガ、ソレデ此ノ商工

經濟會法ノ第一條ニ商工經濟會ハ産業經濟ノ

圓滑ナル連絡ヲ圖ルト云フコトガアル、ソ

レデ更ニ産業經濟ト云フモノハ、第五條ノ

如何ト云フコトノ定義ガアルヤウデ、頗ル

跛ナ形ニナツテ居ル、產業經濟ト云フコトカ

ラ云ヒマスト、ソレハ當然農業トカ水產業

ト云フモノガ入りマシタ時ニ初メテ完全ナ

ル所ノ產業經濟ダト私ハ斯ウ考ヘテ居ツタ

ノデスガ、ソレニ對シテ此處ニ入ッテ居ラナ

イコトニ付テ何カ伺フコトガ出來マシタラ

伺ヒタイノデゴザイマス

○政府委員(石黒武重君) 產業經濟ノ範圍

ノ趣旨ノコトヲ第五條ニ掲ゲテアリマスガ、

詰リ此處ニ掲ガラレタヤウナ趣旨ノ業種ガ

今日産業經濟トシテ一口ニ申シマシテモ、

ノ趣旨ノコトヲ第五條ニ掲ゲテアリマスガ、

上ヲ圖ル必要ガアルト云フコトガ適當デア

ルト考ヘル譯デアリマス、併シナガラ勿論

水產業トカ農業トカト云フ方面ニ付キマシ

テモ只今御話ノアリマス通り、或種ノ場

合ニ於キマシテハ相互ニ圓滑ナル連絡ヲ圖

ルコトガ自然ニ日本ノ今日ノ場合ニ於テ一

度ハアルト云フコトヲ耳ニ致シテ居リマスガ、北

海道外十二縣ノ陳情書ガ私ノ所ニ來テ居ル、

此ノ一部分ヲ私ハ認メルノデゴザイマス、

初ノ方ダケシヨット讀ンデ見マス、「商業組合

ト產業組合トノ事業分野調整問題ハ既ニ古

ク昨年四月内閣情報局ヨリ發表サレタル小

賣業整備ニ關スル閣議決定事項中ニモ明示

サレアルニ拘ラズ今以テ實現ヲ觀ズ、加之

小賣業整備ノ虛ヲ狙ヒテ產業組合ノ米麥、

味噌、醤油、青果物、鮮魚介、鹽干魚、日

用雜貨等ノ商業部門ヘノ不當運用ハ北海道

ヲ始メトシテ全國各府縣ニ於テ日ヲ追フテ

セヌデシタガ、要スルニ此ノ中へ入レル必

要ガナイト仰シヤルノデスカ

○政府委員(石黒武重君) 其ノ意味ニ於テ

ハ入レル必要ハナイカト思ツア居リマス、又

政府トシテモ此ノ法案自體ニ入レルコトハ

考ヘテ居リマセヌ

○子爵河瀬眞君 モウ一つ伺ヒマスガ、近

頃……昨年頃デゴザイマスガ、小賣業デモ

整理ヲヤッテ居リマス、ソレヲヤッテ居ル業

務ハ色々ニ賣業者ガ地區のニ不景氣ニナリ

マシテ、要スルニ賣店ガ少クナツタ、其處ヘ

産業組合が非常ニ進出シテ居ル、是ハ私モ

其ノ實例ハ幾ツカ聞イテ居リマスガ、斯ウ云

フコトヲ農林省ニ御認ニナリマスルカ

○政府委員(石黒武重君) 只今ノ御趣旨ノ

ヤウナコトハ私共ノ方トシテハ認メテ居リ

マセヌ

○子爵河瀬眞君 サウ云フモノハゴザイマ

セヌカ

○政府委員(石黒武重君) 未ダ寡聞ニ致シ

マシテ存ジマセヌノデゴザイマス

○子爵河瀬眞君 ソレデハ私ノ或ヘ聽キ間

違ヒカモ知レマセヌガ、私ハ最近、幾ツカ

スウ云フコトヲ耳ニ致シテ居リマスガ、北

海道外十二縣ノ陳情書ガ私ノ所ニ來テ居ル、

此ノ一部分ヲ私ハ認メルノデゴザイマス、

マスル商業組合關係、產業組合關係、其ノ他ノ關係ニ付キマテシハ、只今御話ノサウ云フ事實ガアルコトヲ認メルカト云フ御話デゴザイマシタカラ、私マダ伺ツテ居リマセヌノデ認メナイト申上ゲマシタガ、從來大體ドウ云フ風ニ扱ツテ居ルカト申シマスト、少クトモ私共ノ擔當シテ居リマスル各種食糧ノ他ノ物資ニ付キマシテモ、斯ウ云フ今日ノ時局デゴザイマスノデ、何ハトモアレ鬼ニモ角ニモ現狀ヲ動カサヌト云フコトデ、ココ當分ハ一般的ニハ參ル必要ガアラウト思ヒマス、例ヘバ鹽干魚ノ配給ノ如キ、或ハ極ク山村邊リデハコノ、榮養食品ガ足リナインデ、何トカ配給ヲ得タイ、或ハ若シ小賣商ヲ通シデガト逆モ自分達ノ所ニハ來ナイガ何トカ産業組合ヲ經テ配給ガ願ヘ

スダラウカト云フコトヲ申シテ參ル向モゴ
ザイマス、併シ其ノ事自體ハ山村ノ者トシ
テ無理モナイコトデハアリマスガ、延イテ
産業組合或ハ商業組合ノ間ノ争ヒノ問題ト
カ云フヤウナコトニナリマスコトハ、誠ニ
此ノ際避ケナケレバナリマスガ、左様ナ場合
ニ付キマシテモ、アレハイツノ年度デゴザ
イマシタカ、今明確ニ致シテ居リマセヌガ、
或ル時期ニ於ケル實績ノ割合ヲ定メマシテ、
全體ノ數量ノ大小如何ニ拘ラズ、全體ニ對
スル何「パーセント」以上ノモノハ産業組合
系統デハ扱ハナイ、何「パーセント」迄ハサ
ウ云フ關係ニ流スト云フ風ニキチント割合
ヲ定メマシテ、配給ヲ致シテ居ルヤウナ
次第デゴザイマス、割合ヲ大體現狀ニ置イ
テ、餘リ動カサズニナッテ參ル、其ノ間ニ何
トカ消費者ノ利便ニナルヤウニ苦心ヲ致シ
テ参リタイト考へテ居ルノデゴザイマス、
大體全般的ニハサウ云フ風ニ致シテ居ル
ノデゴザイマスガ、尙ホ特定ノ物資ニ付キ
マシテ特ニ國家ガ配給ノ統制ヲ強化シテ參
ルト云フヤウナモノガゴザイマス、例ヘバ
食糧營團ヲ作リマシテ、米麥ノ配給ノコト
ヲサセルヤウニ致シマシタガ、此ノ場合ニ
於キマシテハ、此ノ國民一人當リノ食糧配
給ト云フモノヲ、非常ニキチント整然ト數
量ヲ定メテヤラナケレバナリマセヌノデ、
ソコニ御承知ノヤウニ、國家管理的ナ機構
ヲ設ケテ參ルト云フヤウナコトニ關聯致シ
マシテ、食糧營團ハ御承知ノヤウニ主トシ
テ從來ノ米穀商ノ人ヲ以テ作シテ居ルノデア
リマス、併シ都市其ノ他ニ於キマシテ從來
カラ都市ノ購買組合ト云フヤウナモノガ米
ヲ扱シテ居ルモノ少クナイ、或ハ農村ニ
於テモ此ノ配給ノコトヲ扱シテ居ル者ガゴ

シテ商業者ト産業組合トガ配給ヲ致シマスト、二重配給ト云フコトガ萬一起ラヌデモノイ、是ハドウシテモ整備ヲシナケレバナラヌト云フノデ、整備ヲ致シテ居リマス、此ノ場合ニ於キマシテハ大體ニ於テ、全國ノ實績カラ申シマスト、要スルニ産業組合組織デ配給シテ居タ者ガ何モ彼モ全部其ノ地區ノモノヲ配給シテ居ルト云フ場合ハ、ナイノデアリマスカラ、大體サウ云フ場合ハ寧ロ産業組合ノ配給ヲ止メマシテ、サウシテ營團ニ持ツテ行ク、唯或ル區域ヲ纏マッテ、産業組合デ全部引受ケテシマフト云フキウナ場所、是ハ田舎ニモアリマス、サウ云フ所ハ認メルト云フ風ニシテ整理ヲ致シテ居リマス、此ノ實績ガトドウナッテ居ルカト云フコトヲ、今審ラカニ致シマセヌガ、恐ラク從來ノ産業組合デ米ヲ扱ツテ居タモノデ、今度扱ヘナクナックモノガ相當多クアラウト思ツテ居リマス、私ノ知ツテ居リマス例トシマシテハ、逆ニ産業組合ニ仕事ヲヤラシタ例モアルノデアリマス、ソレハドウ云フ例カト申シマスト、農村ノ副産物デゴザイマスガ、藁工品デアリマスガ、從來呴ノ統制ヲ致シテ居リマシタガ、新シク軍其ノ他ノ方面ノ要望ニ依リマシテ、筵、繩ノ集荷配給ノ統制ヲ致スコトニナリマシタ、之ヲ、農家ニ於ケル副業品トシテ出來ルモノヲ集荷致シマシテ、全國ノ必需方面ニ其ノ必要ノ度ニ應ジテ配給スルノデアリマスガ、之ヲ矢張リ競争デ集荷ヲ致シマスノデハ、廳チテガ配給トシタ一ツノマ纏リヲ附ケナケレバナラナ

イ事態ニ立至リマシタノデ、此ノ場合ニ於
キマシテハ、集荷ハ産業組合ニ引受ケテ貰
フト云フコトニ致シマシテ、但シ是ハ寧ロ
産業組合トシテハ經濟的ニハ非常ニ犠牲ヲ
拂フノニアリマシテ、ソレニ依ッテ利益ヲ
得ルト云フコトデハナインデゴザイマスガ、
産業組合ニ集荷ヲシテ貰ッテ、サウシテ廳
テソレノ配給ノ方面ニ、從來ノ其ノ方面ノ
商人ノ人ニ當ツテ貰フ、或ハ藁工品會社ノ
主要ナ事務ヲ從來ヤツテ居ル……其ノ方面
デヤツタ商人ノ人ニ入ツテ貰ッテ、ヤツテ貰フ
ト云フ風ニ致シマシタ、此ノ案ガ、一應係
ノ方ノ試案トシテ出シマシタ時ニ、是ハ其
ノ時ノ事實ヲ申上ダマスガ、主トシテ關係
商人ノ方面ニ非常ニ反對ガゴザイマシタ、
何カ産業組合ガ殊更ニ仕事ノ擴張ヲスル爲
ニサウ云フコトヲヤルノデヤナイカト云フ
ノデ、私共ノ所ヘモ隨分陳情ガアリマシテ、十
是ハ長イ間色々オ互ヒニ相談致シマシテ、十
分ニ諒解ガアリマシタ上デ實行致シマシタ
ノデスガ、段々ニ詰合ツテ參リマシタ所ガ、ゴ
何レモ別段ノ不滿モナク其ノ趣旨ヲ能ク
諒承シテ貴ヒマシテ、サウシテ先般圓満ニ
新シイ機構ニ依ル統制ガ實行サレタ例ガゴ
ザイマス、恐ラク左様ナ場合ニ於キマシテ
ハ、經濟的ニハ、何等從來ノ商業者ノ人ニハ、
カラ集メテ居ルコトハ産業組合ニヤラシテ
居レバ、賣ル方ハ今度商業者ニヤラセルト
カ、色々ソコニ相互ノ調整ヲ致シマシタヤ
ウナコトハナイノデアリマス、例ヘバ村
モ此ノ陳情ノ方面ノ人トモ會ヒマシタケレ

ドモ、兎ニ角能ク話ガ纏マラナケレバヤラ
ナイト云フコトデ、無理ヲ致シマセヌデ、
十分協議致シマシタヤウナ譯ニアリマス、
唯サウ云フコトデモ外カラ見マスト、殊ニ
其ノ話合方纏マラナイ前ニ於ケル、外カラ見
マスト、何カ産業組合が非常ニ進出シテ居
ルト云フヤウニ見エルカモ知レマセヌデス
ガ、ソレハサウ云フ譯デハナイノデゴザイ
マス、サウ云フ譯デ、或種ノ物資ニ付キマシ
テハ配給或ハ集荷ノ統制ニ關聯シマシテ、
色々ト事柄ガアルカモ知レマセヌ、先程モ
味噌、醤油、……味噌ノ何カ配給ノコトニ
付テ小賣業者ノ方ニ色々不満ガアルト云フ
ヤウナ御話デゴザイマシタガ、例へバ東京
ノ例デ申シマスト、從來此ノ東京市内ニ於
テ例ヘバ家庭購買組合ト云フヤウナ購買組
合ガアリマス、是ハ東京市内ニ於ケル相
當有識ナ方ガ組織シテ居ラレル購買組合デ
アリマス、是ガ從來味噌ナンゾモ扱ッテ
居リマシタ、是ガ東京都ノ統制ノヤリ方ニ
依ッテ、今度ハ總テ商人ニナッテ、産業組合
ハ扱ヘナイト云フヤウナコトニナッタガ、サ
ウ迄シテ戴カヌデモ宜クハナイカト云フヤ
ウナコトデ、陳情シテ居リマシタヤウナ例
モゴザイマス、是ハ地方ニ依ッテ色々アラ
ウト思ヒマスケレドモ、大體ノ調整ラヤルト云フ
ニ付キマシテハ、今申シマシタヤウニ考ヘ
テ居リマス、尙小賣業ノ整備ニ伴ッテノ産業
組合ト商業組合トノ間ノ調整ラヤルト云フ
カ、是ハ商工省ノ方面ニ於キマシテモ、ナカ
ナカムヅカシイモノデスカラ、御苦心ダラ
ウト思フノデアリマスガ、是ハ農林省、商工
省相共ニ何カ一般的ナ良イ目安ガ出來マシ

タナラバ、ソレヲ作りタイト思フノデアリ
マスガ、是ハ從來或方面ニ於テハ、例ヘバ
農業ノ生産資材ハ産業組合デヤツタラドウ
カ、一般ノ生活品ハ、商業組合デヤツタラドウ
ウカト云フヤウナ大難把ナ話モ、時ニハ言
方ガアリマスガ、此ノ場合ニ於テ産業組
合ノ方ハ産業組合自體ガ、例ヘバ肥料ナ
ラ肥料ハ全部ヤル、其ノ他各種ノ生産資材
ヲ全部ヤル、サウシテ一般ノ消費資材ハ商
業者ニ渡シテシマフト云フコトデハ、産業
組合ノ方トシテハ割合ニ……若シ假リニソ
レガ宜イト致シマシテモ、簡単デゴザイマ
セウガ、商業者ノ方ニナリマスト、一口ニ
商業者ト言ヒマシテモ、生産資材ヲ扱ッテ
居ル人ト消費資材ヲ扱ッテ居ル人ト違ヒマ
シン、ソレデハ利益ヲ得ル商業者モアレバ、
非常ナ不利ヲ忍バナケレバナラヌ商業者モ
出来テ來ル、ソレハ一人ノ人デナインデア
リマス、ソコノ所ハ非常ニムヅカシイト思
ヒマス、ソレカラ同ジク等シク産業組合ト
マア申シマシテモ、例ヘテ申シマスト、私
ガ先程例ニ舉ガマシタ東京市ノ家庭購買ノ
如キモノハ、是ハ各方面ニ店舗ヲ持ッテ居
リマス、或ヘ斯ウ云フ者ノ店舗ヲ減スト云
フヤウナコトニナリマスト、店舗ガニツモ三
ツモアツテ、之ヲ整理スルト云フ譯ニ行カ
ナイ、村ニ唯一ツノ産業組合ガアル、村ノ
人ガ皆ソレニ入ッテ居ル、店舗ハ唯一ツシカ
月ト云フ間動カセナイト云フヤウナコトモ
聞イテ居リマシタガ、斯ウ云フコトヲ申シ
ニ六十何通ノ書類ガ要ルト云フコトニ付テ
テ居ルノヲ聞キマシタ、又商品ノ如キモ何箇
ナ、其ノ村ノ産業組合ヲ一ツ整理シテシ
マヘバ……隣ノ村ノ産業組合ノ店ヲ利用ス
ルコトガ出來ナイ、ソコノ所ハ全國的ニ申
シマスト非常ニ産業組合ニ付テハ、殊ニ農

村産業組合ニ付テ隨分ムヅカシイコトガア
ルト思ヒマス、今日マダ係ノ方デハ折角色
色ト苦心シテ居リマスケレドモ、特ニ此ノ
際、今申シマシタヤウニヤッテ居リマス、
此ノ以上ニ殊更新シク掲ゲテ參ルヤウナ新
タル方針ハマダ出来テ居リマセヌ
○子爵河瀬眞君 段々御詫ヲ伺ヒ、有難ウ
ゴザイマス、今度新シク商工組合法ト云フ
モノが出來マスニ、又片々方ニ今迄産業組
合……非常ニ有力ナ産業組合ガアリマシタ、
處ガ今度ハ農業團體ト云フモノガ更ニ强大
ナモノガ出來ル、如何ニ商工組合法ヲ作ル
ニシマシテモ、旨ク是ガ行カナケレバ何モナ
ラナイト思ヒマス、其ノ旨ク行クカ行カナ
イカハ大體ニ農業生産ト旨ク合フカ合ハナ
イカト云フコトガ大キナ引ッ掛リダト私ハ
考ヘマス、サウ云フ意味カラシテ私ハ農林
當局ノ何ヲ伺ッタ譯デアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 宜シウゴザイ
マスカ、デヤ古莊君
○古莊健次郎君 私ハチヨット纖維品ノ統
制ニ付テ……纖維局長ガ來ラレマシタカ
ラ、纖維品ノ統制ニ付テチヨット伺ヒタイ、
此ノ統制ハ非常ニ複雜多岐ニ瓦ツテ居ルヤ
ウデアリマスガ、纖維産業協議會ノ下ニ統制會
ガ五ツモアリマス、其ノ下ニ甲乙丙丁ノ會社
ガ澤山アリマス、其ノ爲ニ實際ノ運營上ニ
ハ非常ナ支障ヲ來シテ居ルヤウナコトヲ聞
シテ居リマス、例ヘバ一ツノ商品ヲ動カス
シテ居リマス、併シ農村ノ産業組合ト云フ
ヤウナコトニナリマスト、店舗ガニツモ三
ツモアツテ、之ヲ整理スルト云フ譯ニ行カ
ナイ、村ニ唯一ツノ産業組合ガアル、村ノ
人ガ皆ソレニ入ッテ居ル、店舗ハ唯一ツシカ
月ト云フ間動カセナイト云フヤウナコトモ
聞イテ居リマシタガ、斯ウ云フコトヲ申シ
ニ六十何通ノ書類ガ要ルト云フコトニ付テ
テ居ルノヲ聞キマシタ、又商品ノ如キモ何箇
ナ、其ノ村ノ産業組合ヲ一ツ整理シテシ
マヘバ……隣ノ村ノ産業組合ノ店ヲ利用ス
ルコトガ出來ナイ、ソコノ所ハ全國的ニ申
シマスト非常ニ産業組合ニ付テハ、殊ニ農

キタイ
○政府委員(西川浩君) 只今ノ御尋デゴザ
イマスガ、御承知ノ通り纖維産業ニ付キマシテ
ハ四ツノ統制會ヲ設立致シマシテ、尙其ノ外
纖維製品ノ統制ヲ圖リマス爲ニ、社團法人
ノ纖維製品統制協議會ト云フヤウナモノヲ
一ツ作り、合セテ五ツノ統制團體ガアリマ
シテ、其ノ上ニ是等ノ五ツノ統制團體ノ連
絡調整ヲ圖ル爲ニ纖維産業協議會ト云フモ
ノヲ作ッテ居リマス、斯ウ云フヤウナ組織ニ
致シマシタノハ、サウ云フヤウナ點ヲ検討
致シマシテ、斯ウ云フヤウナ統制機構ニス
ルノガ刻下ノ現況カラ適切デアルト云フ考
ノ下ニ斯様ニ致シタ譯デアリマス、其ノ他、
イカハ大體ニ農業生産ト旨ク合フカ合ハナ
イカト云フコトガ大キナ引ッ掛リダト私ハ
考ヘマス、サウ云フ意味カラシテ私ハ農林
當局ノ何ヲ伺ッタ譯デアリマス

○委員長(伯爵黒木三次君) 今日商工大臣
ハ衆議院ノ豫算總會ノ方デ忙シクテチヨッ
ト手ガ離サレヌト、斯ウ云フ譯デアリマス
ガ、商工次官ニ來テ貰ヒマセウカ
○中野敏雄君 大臣ニ是非御尋ネシタイノ
デアリマスガ、先程竹内サンカラ御質問ニ
ナリマシテ、私モ至極……先づ其ノ點ニ付
テ伺ッテ見タイト思ヒマス、至極私モ同感デ
アリマシテ、實ハ私ハ重要産業團體令ニ依ッ
テ設立セラレマシタル石炭統制組合、福岡
縣ヲ除イタ九州各縣及沖繩縣ノ中小炭礦ノ
統制組合ノ理事長ヲ致シテ居ル者デアリマ
スガ、現地ニ居リマス者ト致シマシテ、先
程ノ御質問ハ至極私ハ同感デアリマシテ
基準法ヲ違ヘ、重要産業團體令ニ依ル統制
組合ト云フモノガ折角發達シテ其ノ緒ニ著
キツ、アルニモ拘ラズ、此ノ度商工組合法
ノ下ニ之ヲ統一シテシマフト云フコトハ、
如何ニモ劃一ニ墮シタル弊ガアルト思フノ
デアリマス、而モ石炭統制組合ニ關スル限
リハ、私ハ面白カラザル事態ヲ惹起スルノ
デヘナイカト云フコトヲ非常ニ憂慮致シテ
デアリマス、而モ石炭統制組合ニ關スル限
リハ、私ハ面白カラザル事態ヲ惹起スルノ
デヘナイカト云フコトヲ非常ニ憂慮致シテ
居ルモノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府ノ
御所見ヲ承ッテ見タイト思フノデアリマス

ガマスガ、如何デゴザイマセウ、議事ノ進行ヲ圖リマス上カラ、本日御意見ヲ御述べ下サイマシテ、明日ナラバ商工大臣ガ朝ノ内ニチヨットデモコッテニ來レルノデアリマスカラ……今商工大臣トモ交渉シテ居リマスガ、時間ノ都合上デゴザイマスカラ、ドウジ御意見ヲ御述べ下サイマシテ、此處ニ兩局長モ居ラレマスカラ其ノ點ヲ宜ク取次ガレテ、大臣ガオイデニナッタ時ニ又此處デ御答辯ニナル、斯様ニ取計シテ如何デゴザイマスカ……ドウジ御續行ヲ願ヒマス○中野敏雄君　ハイ、實際、今度ノ商工組合法案ハ重要産業團體令トハ其ノ指導理念ニ於テ或部分ハ根本的ニ相違ガアル、私ハサウ思フノデアリマス、何デモ一縦ニスルト云フ此ノ弊ニ付キマシテハ私ハ有ラユル方面ニ於テ……各方面ニ於テ其ノ弊害ヲ認メテ居ルモノデアリマス、例ヘバ、配給ノ賣商ノ整理ノ問題ニ付テ一言申上げテ見タイト思フノデアリマス、是ハ多分企業局モ御關係カト思ヒマスガ、サウデゴザイマス力○政府委員(豊田雅考君)　酒屋ノ整理ハ大藏省ノ所管ニナシテ居ル譯ニアリマス○中野敏雄君　所管ハ大藏省デアリマセウガ、兎ニ角此ノ酒屋ノ整理ノ如キデモ、地方ニ於キマシテハ逐次酒屋ヲ政府ノ勸奨ニ從ツテ整理ヲシテ參リマシテ……私ノ縣ハ佐賀縣デアリマス、佐賀縣ノ武雄町デアリマスガ、人口一萬一千、戸數二千戸ノ所デアリマスルガ、ソコデ大體酒屋、酒ノ小賣商ガ整理セラレマシテ、五軒位ニナシテ居ツタノデアリマス、戸數二千戸デ約五軒近ク

ニナシテ居タノデアリマス、從來ノ酒屋サ
ンハ溝洲ニ轉業ヲスルトカ、或ヘ又他ノ會
社員ニナルトカ、色々シテ轉業ヲシテ行カ
レタノデアリマス、然ルニ此ノ正月、一月
一日カラ酒屋ヲ又急激ニ御殖ヤシニナシテ、
二百五十戸乃至三百戸ニ酒屋ヲ一軒ト云フ
コトニ相成リマシタノデ、私ノ町ニ於テハ
急激ニ八軒ニ此ノ正月カラナシタノデアリマ
ス、デ私ノ郡全體デハ五十何軒アッタモノ
ガ百軒以上ニ此ノ正月カラ急激ニ殖エテ
參ツタノデアリマス、斯ウ云フ風ニ昨日迄ハ
整理々々デ段々少クシテ行ク、折角、時局ニ
目醒メテ、サウシテ率先シテ廢業ヲシテ溝
洲ニ行ッタ人モアルシ、或ハ又會社員ニナル
トカ、適當ノソレドヽ職業ニ轉業セラレ
タルノニモ拘ラズ、其ノアトカラ又直グソ
レヲ殖ヤシテ行ク、コニ私ハ政府ノ指導
ト申シマスカ、產業指導ニ一貫セザル所ガ
アルノデヤナイカト云フコトヲ非常ニ心配
致シテ居ルモノデアリマス、是ハ大藏省
ノ所管ト言ハレマシタカラ、強ヒテ商工省
御當局ノ方ニ御答辯ハ求メマセヌガ、求メ
マセヌガ兎ニ角、折角重要產業團體令ニ依ッ
テ發達シツ、アル其ノ統制組合ヲ、又茲ニ
他ノ組合ト一緒ニ全部統括シテ、劃一的ニ
之ヲオヤリニナルト云フコトヘ、私ハ必ズ
ソコニ大キナ實情ニ即セザル所ガ多々出テ
來ルト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ
御當局ノ御所見ヲ承ツテ置キタイト思ヒマ
テヤツカ方ガ宜イト云フモノモアル譯デア
ス

リマシテ、ソレガ爲ニ今回統制ト同時ニ之ニ必要トスル範圍内ノ經濟事業ヲヤラセルト云フコトニ伴ヒマシテ、從前ノ統制組合ト行キ方ガ多少違フ所ヘ出テ來テ居ルト云フ譯デアリマスルガ、併シナガラ是ハ總會ニ附議致シマスル事項ニ付キマシテモ縷々申上ゲタ所デアリマスルガ、定款ノ變更デアリマスルトカ或ハ賦課金等ニ限定致シテ居リマシテ、統制ニ關スルコトニ付キマシテハ總會ノ附議事項ニハ致シテ居ヌ譯デアリマシテ、又總會ニ附議致シマスル事項ニ付キマシテモ特ニ原案執行權ヲ認メテ居リマスルシ、又統制會ノ下部機構ニナツテ居リマスル統制組合ニ付キマシテハ、其ノ理事長モ統制會長ガ任命スルト云フ行キ方ニナツテ居ル譯デアリマシテ、從前經濟行爲ヲ併セテ行ヒ得ナカッタト云フコト今回滿タスニ併ヒマシテ、出來得ル限り從前ノ行キ方ヲ併セテ取入レルコトニ致シタ譯デアリマス、尙、從前ノ統制組合ノ外ニ今後商業組合、工業組合、是等ノ統制會ノ下部機構ニナラネバナラヌモノモ相當アリマスルシ、現ニ工業組合ニ統制會ノ下部機構ニナツテ居ルモノハ百數十ニモ達シテ居ルヤウナ譯デアリマスルノデ、是等ノ經濟事業ヲ統制ト併セ行シテ來タモノガ相當アル譯デアリマス、是等ノ統制機構トシテ遺憾ノナイモノニ仕組ムト云フコトガ我ガ國産業全體ヲ通ジテ見マシタ場合ノ統制機構ノ強化ト云フ見地カラ致シマシテ、非常ニ重要ナコトニ相成ツテ參リマスルノデ、ソレ等ノ考へ方カラ、出來得ル限り統制組合ノ從前ノ長所ヲ採り、尙足フザル所ヲ補フト云フ考へ方カラ、斯様ナ建前ニナツテ居ル譯デアリマス、尙、酒屋ニ付キマシテ、是ハ所管ハ

大蔵省デアルコトハ申上ゲタ所デアリマス
ルガ、私ノ承知致シテ居リマスル所ヘ、曩ニ酒屋ニ付キマシテ企業整備ヲヤリマシタ際ニハ、共同配給所ノ行キ方デ整理ヲ致シタノデアリマス、處ガ當時ハ現在ノ如ク小賣業ノ整備ニ付キマンテ政府ガ計畫的ニヤルト云フ段階ニ迄立至ツテ居ラヌ際ニ、大體ニ於テ、業界ノ自治的措置ト致シマシテ整理統合ヲヤツテ居ツタノデアリマスルガ、其ノ際ニハ、只今申上ダマスルヤウニ、共同配給所ノ行キ方ニナツテ居ツタノデアリマス、處ガ愈、小賣業ノ整備ヲ全面的ニ且計畫的ニ政府が推進スルト云フコトニ相成リマシタニ伴ヒマシテ、閣議決定ガ執リ行ヘレマシテ、其ノ際我が國ノ中小商工業者ノ中最モ多數ヲ占メル小賣部門ノ整理統合ニ當テ級デアリマスル小賣商部門ヲ月給取ノ形ニシテシマフト云フコトハ社會制度トシテモ宣シクナイト云フ點ガ問題ニ相成リマシテ、セルコトニアル、同時ニ最モ多數ノ中產階所謂個人企業體存置ト云フ、今迄ノ家業トシテノ小賣商ノ形態ニ依ツテ之ヲ存置シツ、企業整備ヲヤルト云フコトニ取定メラレキ方ヲ變ヘルコトニ相成リマシテ、ソレガノ方針ニ依ツテ整備ヲシ直シタト云フコトカラ、左様ナコトニ相成シテ居ルノダト思フノデアリマシテ、併セテ御諒承ヲ願ヒタイト存ズルノデアリマス

○中野敏雄君 私が御質問申上ヶタノハ、
劃一的ニオヤリニナルト云フト、其ノ實情
ニ即セザル所ガ出來ハセヌカト云フコトヲ
私ハ御尋ネ致シタノデアリマシテ、ソレニ
對シマシテハ如何デゴザイマセウ
○政府委員(豊田雅孝君) 今回從前ノ統制
組合制度ヲモ併セテ、一元的ニ商業、工業
ニ關シマスル組合制度ヲ作リマシタト云フ
ノハ徒ニ劃一的ニシヨウト云フ趣旨デハナ
イノデアリマシテ、先程モ申上ゲマス如ク
從前ノ統制組合制度ニ於キマシテモ併セ
テ……經濟事業ヲ統制事業ト併セテヤッテ
行ツタ方ガ便宜ダト云フモノモアリマスル
爲メニ、其ノ點ヲ補足致シマス意味ニ於キ
マシテ、之ヲ併セテ取入レテ、今回ノ建前
ニ致シタ譯デアリマスノデ、其ノ點ニ付キ
マシテハ、ドウカ御諒承ラ願ヒタイト思フ
ノデアリマズ

○中野敏雄君 石炭鑛業ノ中小炭鑛ガ今日
アル迄ニハ如何ナル歴史ヲ有シ、如何ナル
困難ナ試鍊ヲ經テ來テ居ルカ、或ハ其ノ間
流血ノ慘事ヲ見タコトモアルノデアリマシ
テ、此ノ幾多ノ困難ナ沿革ノ下ニ、今日ノ
統制組合ニ統一セラレテ來タカト云フコト
ハ、既ニ商工當局ハ十分ニ私御承知ノ筈ダ
ト思フノデアリマス、私ハ重要産業團體令
以前ノ、所謂私益追求時代ト申シマスカ、
其ノ時代ニ九州ノ所謂「アウトサイダー」ヲ纏
メマシタル西部石炭鑛業聯合會ト云フノヲ
福岡ノ監督局ノ局長ノ勸奨ニ依リマシテ御引
受致シマシタ、總會等ニ於テ幾多ノ波瀾ガ
アリマシテ、私ハ其ノ間公益優先、職域奉
布ニ相成リマシテ、產業再編成ノ理念ニ基

キマシテ指導者原理ノ採用トナリ、統制會、
統制組合ノ設立トナリマシタ、役員ノ任免
ニ於テモ總會ノ運營ニ於テモ、此ノ指導者
原理ト云フモノガ一貫セラレテ來テ居ツタ
ノデアリマス、即チ總會ニ於キマシテハ多
數決主義ガ一擲セラレマシテ、所謂衆議討
裁、總會ガ諸間機關闘ナル等ノコトニ依リ
マシテ、茲ニ中小炭坑ノ業界ハ頻ニ明朗化セ
ラレマシテ、業者ハ各、其ノ職場ニ於テ石
炭鑛業ニ專念スルト云フ喜バシイ事態ヲ招
來シテ來テ居ツタノデアリマス、其ノ當時私
ハ政府ノ此ノ御方針ニ共鳴致シマシテ、推薦
ヲ受ケマシタノデ、西九州石炭統制組合ノ
理事長トシテ……兼業ガ出來タノデアリマ
スケレドモ、時局ノ重大性……ドウシテモ
之ヲヤリ切ラネバナラスト云フ信念ノ下ニ
私共各理事長ガ協議ヲ致シマシテ、サウシ
テ今迄ノ石炭鑛業ニ携ッテ居ル、經營ヲシテ
居リマスル其ノ事業ト實ヘ縁ヲ切ッテ、サウ
シテ裸ニナツテ此ノ事業ニ飛込ンダノデ
アリマス、サウシテ其ノ石炭鑛業ノ指導統
制ニ微力ヲ捧ゲテ參ッタノデアリマシタ、一方
業者ニ對シマシテハ時局ノ重大性、產業再
編成ノ理念ヲ説イテ、多數決ノ如キデオ互
ニ爭ッテ居ル秋デヤナイ、諸君ハ宜シク職場
ニ歸ツテ、石炭增産ノ一途ニ邁進スベキデア
ルト云フ風ニ說イテ參ッタノデアリマス、最
近迄ソレヲズット續ケテ來テ居ツタノデアリ
バ、私ハ、苟クモ多數業者ノ指導統制ヲ爲ス
者トシテ、其ノ地位ニ晏如タルヲ得ナイト
思フノデアリマス、私ハ業者ニ對シテ今迄
言ツテ來マシタ所ガ全然違ツタコトニ相成リ

マシタノデ、十分其ノ責任ヲ痛感致シテ居
ル者デアリマス、商工當局ハ之ニ對シテド
ウ云フ責任ヲ感じテ居ラレルカ、殊ニ此處
ニ御出席ニナツテ居ル 神田總務局長ハ大政
翼賛會ノ依囑ニヨリ「重要產業團體令解説」ト
云フ一書ヲ、アノ重要產業團體令ノ發布ト
同時ニ御著シニナツテ居ル、其ノ中ニ再編成
セラルベキ重要產業團體ノ根本性格トモ云
フベキ、其ノ指導者原理ト云フコトニ付テ、
次ノヤウニ述べテ居ラレマズ、茲ニ私ハソ
レヲ引用シテ見タイト思フノデアリマス、
「從來ノ經濟團體ハ私益道反デアル、從ツテ
合議制度、横會均等、實績主義ハ其ノ必然
ノ要求デアリ、多數決原理ハ其ノ不可侵ノ
原理トセラレル、カ、ル性格ノ團體ニ於テ果
シテヨリ大局ヨリ國家ノ要請ヲ把握シ、國策ノ
命ズルヲ所ニ迅速果敢率直ニ實行スル事ヲ期
待スル事ガ出來ルデアラウカ、ソレハ至難デ
アル、タトヘ少數ノ識者ガ國家ノ意圖ヲ汲
シシテ之ヲ實行ニ移サウントシモ、總會等ニ
於テ理解ナキ多數ノ反對ニ會ヘバ最早如何
トモ爲シ難イノデアル、經濟再編成ノ第一
ノ目標ハ斯様ナ弊害ノ除去ニアルノデアル」
ト云フ、實ニ重大ナ言明ガアルノデアリマ
ス、私共ハ、此ノ理念ニ基イテ石炭統制組
合ハ設立サレタト確信致シテ居ルノデアリ
マス、然ルニ漸ク一年ソコノデ今度ハ其
ノ指導理念ヲ一擲セラレテ、極力排撃セラ
レタル其ノ多數決主義ヲ原則トシテ採用セ
レタト云フ其ノ理由ハ何處ニアルデアラ
ウカ、而モ、其ノ客觀情勢ハ時局ノ緊迫、
戰局ノ重大化ト共ニ、先程竹内サンガ言ハ
テ居ルニモ拘ラズ……私ハ其ノ理由ガ全然

○政府委員(神田選君)　只今中野サンカラ御意見ガアリマシタガ、私共今回ノ此ノ商工統制組合法ニ依リマシテ從來ノ方針ヲ一擲シ、茲デ政策ヲ變更シタモノトハ考ヘテ居ラナイノデアリマシテ、産業團體令ヲ拵ヘマシタ時カラ今日迄、此ノ經濟團體ノ統制ニ付キマシテハ同ジ方図ヲ以テ實ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、唯只今ノヤウナ御質問ガ出マシタ所以ノモノハドウ云フ所カラ起ツテ來タカト、斯ウ云フコトヲ考ヘテ見マスト、先程企業局長カラモ御説明申シマシタヤウニ、重要產業團體令ヲ拵ヘマシタ當時ニ於キマシテハ、之ニ基キマスル統制組合ト云フモノハ經濟事業ト云フモノヲヤルコトガ出來ナイト云フ建前ニナシテ居タノデアリマス、然ルニ益、此ノ統制ノ強化ヲ必要スル事態ニナシテ參ツテ來テ居リマス、サウ云フコトカラ考ヘマスト、各般ノ原材料、製品ト云フヤウナ關係ニ於キマシテ、特ニ中小ノ企業ヲ對象ト致シマス統制組合ニ於キマシテハ、此ノ現物、商品ト云フモノヲ通ジマシテ、之ヲシツカリ握ツテ統制ヲスルト云フコトガ統制強化ノ上ニ於テ必要ナ事態ニ益、ナシテ來タヤウニ考ヘル譯デアリマス、ソコデ今回ノ統制組合ニハ從來ノ團體令ニナカッタ、統制ノ爲ニスル經濟行爲ト云フモノヲ爲シ得ル權能ヲ與ヘマシテ、スルト云フコトニ相成リマスト、從來ノ單ナル統制事業其ノモノノヤツテ居ル場合ト違ヒマシテハ統制ノ爲ニスルトハ言ヘ、經濟行爲自體カラ起ツテ參リマス色々ノ利害

響イテ參ル譯デアリマス、是ハ唯單ニ利益追求デアルトカドウトカ云フ問題デナク、大キナ經濟行爲カラ來マス其ノ利害得失ト云フモノニ付キマシテ、全然組合員ノ意嚮ト云フモノガ察知出來ナイト云フコトニナリマスト、少クトモ現在ノ法律觀念カラ申シマシテ、サウ云フ場合ニ於テモ、組合員ガ全然口ヲ容レルト云フコトガ不可能デアルト云フ恰好ニ致シマスコトハ、色々ナ疑義モ生ジテ參リマスシ、又現在ノ段階ニ於キマシテハ、法律的ノ觀念カラ申シマシテ、少シ行キ過ギノヤウニモ思ハレル、斯ウ云フ關係カラ經濟行爲ニ關聯致シマスヤウナ事項ダケヲ採上ゲマシテ、先程企業局長ガ御説明申上ゲタヤウニ、經費ノ關係デアリマスルトカ、或ハ定款ノ變更トカ云フモノダケヲ總會ノ議決ニ付ス、斯ウ云フコトニ相成ツテ居ル譯デアリマス、併シガナラ依然トシテ先程申上ゲマシタヤウニ、從來ノ統制ノ方針系統ト云フモノヲ飽ク迄モ貫キタイ、貫カナケレバナラヌトスウ考ヘマシタガ故ニ、其ノ上ニ一ツ被セマシテ、若シ理事長ノ意見ガ通ラス、而モソレガ國家ノ必要上非常ニ重大デアル場合ニハ原案ヲ執行シ得ルト云フ強力ナル力ヲ理事長ニ與ヘマシテ、先程中野サンノ言ハレマシタ指導者原理ト云フ言葉ヲ藉リテ申上ゲマスレバ、此ノ言葉ガ必ズシモ適當デナイト思テ行キタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、先程申シマシタヤウニ、立法上各般ノ關係カラスウ云フヤウナ恰好デ

○中尾敏雄君 唯單ニ經濟行爲ヲスル爲
ス精神ニ於テハ、產業團體令ヲ拵ヘタ時ト
聊カモ變ツテ居ラスト云フコトヲ申上ゲテ
置キマス

ニ……最初設立セラレタル重要産業團體令ノ精神ヲ聊カデモ變ツテ居ラヌト云フコトヲ言ハレマスケレドモ、此ノ一二十二條ヲ見マスト云フト、明カニ是ヘ變ツテ居ル、私ハ何ト申サレテモ……此ノ點ハ原案執行ト云フコトガアルト言ハレテ居リマスガ、此ノ原案執行ト云フ規定ハ例外規定デアリマス、本則ヘ何ト云ツテモ私ハ、二十二條ノ多數決ト云フコトニ變更セラレタモノト考ヘザルヲ得ナイノデアリマス、私ハソノ、統制經濟ト云フコトガ今日ノ戰爭經濟ト云フモノヲ運營シテ行ク中核デアルト思フ、是ガナケレバ、恐ラク戰爭經濟ト云フモノノ運營ハ出來ナイノデハナイカト云フ位ニ考ヘテ居ルモノデアリマシテ、其ノ根本理念ヲ曲ゲテ迄モ、經濟行為ヲオヤリニナラナケレバナラヌト云フ其ノ理由ヲ一ツ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス

サウシナケレバ十分ナ、完全ナ統制ハ出来ルガ、此ノ點ニ於キマシテハ、我々全ク同感ニ實ハ考ヘテ居ル譯デアリマス、殊ニ此ノ中小企業ト云フモノヲ統制致シテ参リマス場合ニ、色々ノ統制規定ガアリマストカ、或ハ定款デアリマストカ、規約デアリマストカ、サウ云フモノデ縛ツテ参ラウ、サウ云フモノデ統制ヲシテ参ラウト云フ策ヲ講ジマシテモ、ナカノ一實際ノ問題ト致シマシテハ、此ノ網ヲ逃ル者モ出テ來ルト云フヤウニナリマシテ、統制ハシニクイノデアリマス、之ニ反シマシテ、或ハ制品ニ付キマシテノ共同販賣ヲヤルトカ、或ハ原材料ヲ一手ニ引受ケテ、原材料ヲ通ジテ生産ノ統制ヲ行フト云フコトニナリマスト、此ノ點ガ非常ニ明確ニ行ハレテ參ルノデアリマス、サウ云フ所カラ致シマシテ、統制會自體ニ付キマシテ今直チニ經濟行爲ヲ認メルカドウカト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、他ノ關係ニ於キマシテ多少疑念ヲ有シテハ居リマスケレドモ、少クトモ此ノ中小企業ヲ對象ト致シマシタ是等ノ統制團體ニ付キマシテハ、物ヲ通ジテノ統制ト云フコトハ私共非常ニ必要ナコトト考ヘテ居リマス、又業界ニ於キマシテヨリ此ノ點ガ相當要望サレテ居リ、又現ニ現在行ハレテ居リマス工業組合ナリ、商業組合等ノ統制モ殆ド大部分、大部分ト云フト少シ言ヒ過ギカモ知レマセヌガ、相當ノ部分ハ矢張リ物ヲ通ジテ居ル統制ト云フコトデ統制ガ確保サレテ居ルト云フヤウナ現状ニアルヤウニ承知スル譯デアリマス、ソコデ恐ラク、中野サンハ

モ出ルダラウト考ヘマスケレドモ、石炭ニ付キマシテモ……石炭統制會自體ニ付キマシテモ、色々石炭關係ノ現在量其ノ他ニ付キマシテ、共同購買其ノ他ノ方法ニ依ル統制ト云フヤウナモノモ、御希望ニナッテモ居ルヤウデアリマスケレドモ、其ノ下ノ統制組合ニ於キマシテ斯ウ云フ經濟行爲ト云フコトガ附加ハリマスナラバ、恐ラク更ニ現在ノ統制ヨリ以上ニ鞏固ナ、ヤリ良い統制ガ出来ルデハナイカトス様ニ私共ハ考ヘマシテ、此ノ法令ノ適用ト云フコトヲ考ヘタ次第デアリマシテ、一面又、ソレニ依ッテ先程御話ニナリマシタヤウナ、從來ノ指導者原理ト云フヤウナ形ニハ見エマスケレドモ、私共運用致スシテハ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、法律上ノ恰好ハ或ハ此處デ其ノ原則ヲ破ッテ、例外トシテ原案執行ノ途ヲ開イタト云フヤウナ形ニハ見エマスケレドモ、私共運用致ス建前カラ致シマスト、サウ云フ原則ヲ破ル積リハナイノデアリマシテ、飽ク迄モ先程申上ゲタヤウニ、團體令ヲ持ヘタ時ノ氣持ヲ盛ツタ運用ト云フコトデ強ク進マナケレバナラナイモノトス様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(神田選君) 私ノ申上ゲマシタ
ノハ、形ノ上ニ於テサウナツテ居ルト認メルト
云フ趣旨デナクテ、或ヘ見様ニ依リマスト、
是ハ一ツノ見方デスガ、私共ハサウ云フ感ジ
ヲ受ケナインデアリマスガ、或ヘ形ノ上カ
ラハ中野サンノ言ハレタヤウニ取ラレル惧
ガアルカモ知レヌケレドモ、少クトモ運用
ノ上ニ於テハ先程申上ガタヤウナ積リデ運
用シタイト、斯様ニ申上ゲタ積リナノデス

○中野敏雄君 ドウモ私ハ其ノ邊ガ腑ニ落
チナイヤウデアリマスガ、是ハ又大臣カラ
デモ御答辯ヲ得レバ幸ヒダト思ヒマス、此
ノ法案ニ付キマシテハ現地ニ於キマシテハ、
少クトモ福岡鑛山監督局管内ニ統制組合ガ
三ツアルノデアリマスガ、是ハ一致シテ現地
ニ即セザル案デアルトシテ反対ヲ致シテ居
ルノデアリマス、サウシテ石炭統制會デモ、
是デハ困ルト云フ申出ヲ致シテ居ル筈デアリ
マス、若シ此ノ法案が通過シテ、總會ガ多
數決ト云フコトニナリマスラバ、私ハ種
種ナ困難ナル事態ヲ惹起スル惧レガ十分ア
ラウト思フノデアリマス、政府當局ハ之ニ對
シテドウ云フ措置ヲ執ラレムトスルノデアリ
マスカ、其ノ點ヲ伺ッテ置キタイト思ヒマス
○政府委員(豐田雅孝君) 石炭ニ關シマシテ
特殊ノ事情ガアルヤウニ縷々御話ヲ承ッタ
デアリマスガ、之ニ付キマシテハ只今總務
局長カラモ縷々御話ヲ申上ゲマシタ通り、
其ノ行キ方ト致シマシテハ、形ノ上ニ於キ
マシテ多少變ッテ居ルヤウデアリマスケレ
ドモ、實際ノ狙ヒ所ト致シマシテハ、從前
ノ統制組合ト變ラナイト考ヘテ居リマスノ
デ、今後此ノ法案通過後ニ於キマシテハ、
御意見ノアリマスヤウナ點ニ付キマシテ特

ニ政府側ト致シマシテモ十分ニ善處致シマ
シテ、此ノ法案ニ基ク統制組合ノ行キ方デ、
只今石炭統制組合關係ニ於テ所期セラレ
居ルヤウナ目的ノ達成出來ルヤウニ致シタ

イト考ヘテ居ル譯デアリマス
○中野敏雄君 一二ニ承ッテ置キタイト思ヒ
マスノハ賦課金ノコトデアリマス、上部機
構ノ統制會ニ於キマシテハ、會長ノ統裁ニ依ッ
テ、會長ノ意思ニ依ツテ自由ニ決定セラレル
トカ、賦課金ヲ課スルコトガ出來ルコトニ
ナツテ居ルノデアリマスガ、下部機構タル
統制組合ニ於キマシテハ、總會ノ多數決ト云
フコトニナツテ居リマスカラ、若シコレガ否
決セラレマシタ場合ハ當然原案執行ト云フ
コトデ行クコトニ相成ラウト思フノデアリ
マス、否決セラレ得ルト云フコトモ是ハ豫
定シナケレバナラヌノデアリマス、其ノ間
ニ處スル、指導統制ヲ爲ス者ノ立場ト云フ
モノハ非常ニ困ツタ立場ニ相成ルノデアリ
マス、而モ原案執行ガアルカラ宜イデヤナ
イカト云フコトヲ一口ニ云ヘラマスケレド
モ、原案執行ト云フコトハヨクノコト
デアリマシテ、而モ、之ヲヤリマスト云フ
シテアリマシテ、而モ、ト申シマス
アリマス、民間人ト致シマシテハ、サウ云
フ原案執行ラシナケレバナラスト云フヤウ
ナ場合ニ立至レバ、恐ラク其ノ職ニ居ラヌ
ダラウト私ハ思フノデアリマス、サウ云ツ
タ、所ニ付テノ何カ別途考究スベキ方法ノ
如ク、經濟事業ヲ通ジテ統制ヲ行フト云フ
リマス場合ニハ、先程モ御話シ致シマシタ
マシテ、現在ニ於キマシテハ其ノ經濟事業
ヲ併セ行ヘナイ爲ニ、改メテ別ニ統制會社
ヲ作ルト云フヤウナコトニ迄致シテ居ルヤ
ウナ譯デアリマスガ、是ハ大企業ノ方面ニ
スケレドモ、其ノ下部機構デアリマス中小

組合ニ於テハ、澤山ノ中小炭坑ヲ集メテ居
ルノデアリマシテ、ソレガ多數決ダト云フ
コトハ却ツテ逆デヤナイカ、斯ウ云フ氣ガ

スルノデアリマス、其ノ點ニ對スル御所見
ヲ承レバ幸ヒト思ヒマス
○政府委員(豊田雅孝君) 只今前段ニ於テ
御話ノアリマシタコトニ付キマシテハ、福
岡鑛山監督局トノ緊密ナル連絡ニ依リマシ
テ、中央地方一體トナリマシテ、當該石炭
業ノ企業整備等ニ付キマシテハ、出來得ル
限り指導斡旋ニ十分努メマシテ、先程モ申
上ゲマシタ通り極力善處致シマシテ、只今
御要望ニナツテ居リマスル趣旨、目的ノ十
分ニ達成出來ルヤウニ取計ヒタイト思ッテ
ニ處スル、指導統制ヲ爲ス者ノ立場ト云フ
モノハ非常ニ困ツタ立場ニ相成ルノデアリ
マス、而モ原案執行ガアルカラ宜イデヤナ
イカト云フコトヲ一口ニ云ヘラマスケレド
モ、原案執行ト云フコトハヨクノコト
デアリマシテ、而モ、ト申シマス
アリマス、民間人ト致シマシテハ、サウ云
フ原案執行ラシナケレバナラスト云フヤウ
ナ場合ニ立至レバ、恐ラク其ノ職ニ居ラヌ
ダラウト私ハ思フノデアリマス、サウ云ツ
タ、所ニ付テノ何カ別途考究スベキ方法ノ
如ク、經濟事業ヲ通ジテ統制ヲ行フト云フ
リマス場合ニハ、先程モ御話シ致シマシタ
マシテ、現在ニ於キマシテハ其ノ經濟事業
ヲ併セ行ヘナイ爲ニ、改メテ別ニ統制會社
ヲ作ルト云フヤウナコトニ迄致シテ居ルヤ
ウナ譯デアリマスガ、是ハ大企業ノ方面ニ
スケレドモ、其ノ下部機構デアリマス中小

企業ニ付キマシテ、改メテ統制機構ノ外ニ、
別個ニ經濟事業ヲ營ミマス爲ノミニ強イテ
統制會社迄作ラナケレバナラヌト云フコトハ、
是正致シマス爲ニ、統制會ノ下部機構デア

ル所ノ統制組合ニ付キマシテハ、今回ノヤ
ウナ行キ方ヲスルヤウニ相成ツタノデアリ
シテ、是ハ大企業ト中小企業ト、又統制事
業ノミヲ行フ統制會ト統制ノ爲ニ必要ナル
經濟行爲ヲ併セ行フ統制組合ト云フモノト
ノ關聯ニ於キマシテ出テ參ル歸結ナノデア
リマシテ、ソレニ付キマシテハ私共ハソコ
ニ缺陷ガアルモノトハ考ヘテ居ラヌ譯デア
リマス、尙ソレニ伴ヒマシテ特殊ノ部門ニ
付キマシテ不便等ノアリマシタ場合ニハ、
先程申シマスヤウニ十分ニ行政官廳ノ指導
斡旋、強力ナル行政措置ニ依リマシテ遺憾
ナキヲ期シタイト、左様ニ考ヘテ居ル譯デ
アリマス

○中野敏雄君 是デ大體終リト致シマスガ、

大臣ノ御答辯ノ如何ニ依リマシテハ、再質
問ヲ御許シ願ヒタイト思ヒマス
○委員長(伯爵黒木三次君) 承知致シマシ
タ、デハ今日ハ此ノ程度デ散會致シタ
思ヒマス、又明日ハ午前十時ヨリ開會致シ
マス、明日ハ商工大臣ト内務大臣ニ來テ戴
クコトニナツテ居リマスルカラ、中野君モ其
ノ時ニ併セテ質問ヲ願ヒマス

出席者左ノ如シ 午後三時五十一分散會
委員長 伯爵黒木 三次君 副委員長 男爵東郷 安君 委員 公爵徳川 家正君

侯爵池田	宣政君
子爵曾我	祐邦君
侯爵蜂須賀正氏君	
子爵河瀨	眞君
子爵富小路隆直君	
子爵織田	信恒君
有吉	忠一君
伍堂	卓雄君
大橋	八郎君
吉野	信次君
男爵杉溪	由言君
竹内	可吉君
稻畑勝太郎君	
千石興太郎君	
中山	太一君
山上	岩二君
古莊	健次郎君
中野	敏雄君
農林次官	石黒 武重君
商工省總務局長	神田 邇君
商工省企業局長	豊田 雅孝君
商工省纖維局長	西川 浩君

政府委員